

Kensei
Topics
1

子どもたちが健やかに幸せに成長できるように

子どもまんなか応援サポーター宣言(令和5年6月15日 山形市)

県は、こども家庭庁が掲げる「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、知事が「こどもまんなか応援サポーター」に就任しました。「こどもまんなか」の趣旨は、こどもや若者の意見を聴き、その意見を尊重し、こどもや若者にとってよいことは何かを考え、自分ができるアクションを実践することです。県では、赤ちゃんや小さなお子さんと安心して外出できる環境整備などの子育て支援や若者が活躍できる環境づくりなど、「子育てするなら山形県」の実現に向けた取組みを進めていきます。



Kensei
Topics
2

大きく育て!やまがた紅王が本格デビュー

デビュー記念イベント(令和5年6月17日 寒河江市)

今年本格デビューのさくらんぼ大玉新品種「やまがた紅王」の認知度向上を図るため、最上川ふるさと総合公園でデビュー記念イベントを開催しました。100人分の席を用意したトークショーには立ち見が出たほか、週末に開催した「流しさくらんぼ」は合計で1,800人以上が参加するなど、6月6日から6月30日までのイベント期間中に県内外から約20,000人の方に来場いただきました。今後も「やまがた紅王」のブランド化や、県産さくらんぼの更なる評価向上に取り組んでいきます。



この秋は、山形の秋の味覚を存分に味わい、改めて山形の魅力を考える機会にしてみたいかがでしょうか。

まず、

山形県産酒が金賞20点と、都道府県別で1位となりました。各酒蔵の皆さまが切磋琢磨し、努力をされた賜物であり、誠に喜ばしく思っています。

そして芋煮会といえば、忘れてはいけないのが日本酒。今年開催された令和4酒造年度全国新酒鑑評会では、山形県産酒が金賞20点と、都道府県別で1位となりました。各酒蔵の皆さまが切磋琢磨し、努力をされた賜物であり、誠に喜ばしく思っています。

ここ数年、新型コロナウイルスの影響で大勢集まっていた芋煮会は自粛せざるを得ませんでした。山形の食材を持ち寄り、子供から大人まで一緒に楽しむ。そこには笑顔が広がり、時代がどんなに変わろうとも、変わらない山形の良さの魅力がぎゅっと詰まっていると感じます。

山形の秋といえば真っ先に「芋煮会」を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか？

里芋、こんにゃく、ねぎは基本。そして内陸では牛肉を

醤油味で。庄内では、豚肉に味噌味が主流。それぞれの地

域で、それぞれの家庭で「これはゆずれない」という具

材や味付けがあり、豊穣の秋をさらに一層豊かなものに

しています。私は醤油味の内陸育ちですが、どちらの地

域の芋煮会大好きです(笑)。

この数年、新型コロナウイルスの影響で大勢集まっていた芋煮会

は自粛せざるを得ませんでした。山形の食材を持ち寄り、

子供から大人まで一緒に楽しむ。そこには笑顔が広がり、

時代がどんなに変わろうとも、変わらない山形の

良さの魅力がぎゅっと詰まっていると感じます。

そして芋煮会といえば、忘れてはいけないのが日本

酒。今年開催された令和4酒造年度全国新酒鑑評会では、

山形県産酒が金賞20点と、都道府県別で1位となりました。

各酒蔵の皆さまが切磋琢磨し、努力をされた賜物

であり、誠に喜ばしく思っています。

まず、

この秋は、山形の秋の味覚を存分に味わい、改めて

山形の魅力を考える機会にしてみたいかがでしょうか。



山形県知事 吉村美栄子

知(事)
コラム

山形の秋の風物詩「芋煮会」

6月補正予算(46億5,400万円)の概要

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を特に受けた生活者や事業者に対して支援するとともに、ポストコロナの新しい県づくりを推し進めるための6月補正予算を編成しました。その代表的な取組みをご紹介します。

1. 低所得者世帯・子育て世帯、生活者に対する支援

- 子ども食堂等における食材費等のかかり増し経費に対して支援を行うとともに、生活にお困りの方に食料品を提供するフードバンク活動を支援します。
- 給食を実施している県立学校において、これまでどおりの質や量を保った学校給食が実施できるよう、食材費を支援します。
- 市町村が取り組むLPGガス料金の負担軽減及び地域経済活性化に向けたプレミアム商品券等発行事業に対する補助を行います。



食の支援を行うフードバンク

2. 医療機関、福祉施設に対する支援

医療機関のほか、児童養護施設や高齢者施設、障がい者施設等の社会福祉施設における物価高騰等によるかかり増し経費に対して支援します。

3. 農林漁業者に対する支援

- 畜産農家、漁業者、きのこ生産者等に対し、飼料、資材、光熱費等の価格高騰分を支援します。
- 施設園芸農業者が行う省エネ設備の整備等を支援します。

4. 中小企業に対する支援

政府の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の対象となっていない、「特別高圧」電力を使用する県内中小企業等に対して、消費電力量に応じた補助を行い、電気料金の負担軽減を図ります。

6. その他諸課題への対応

- 東北公益文科大学の公立化・機能強化の検討のため、県と庄内2市3町の合意形成に必要な財政負担のシミュレーションや具体的な公立化及び機能強化策の詳細な調査を実施します。
- DX・GX等新しい社会変革の動きが進む中、県内企業の持続的な成長をサポートするため、山形県企業振興公社と山形県産業技術振興機構を再編統合し、新たな産業支援機関を設立するための準備を進めます。

5. 地域公共交通や地域観光業等に対する支援

- 乗合バスやタクシーの運行維持等のための支援金を支給するとともに、深刻化するバス・タクシー事業者の運転手不足に対応するため、従業員の二種免許取得を支援します。
- 貸切バスやタクシーを活用した県内の観光施設を巡るさまざまな旅行商品への支援を行うほか、仙台空港を利用する外国人観光客の県内への来訪の交通手段として、仙台空港と山形・庄内間のバス運行の再開を支援します。
- 国際チャーター便による観光交流を拡大するため、県内旅行会社と海外旅行会社が相互にチャーター便を活用する取組みを支援します。



東北公益文科大学